

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 15 日

事務事業名		公民館連絡協議会参画事業					事業区分		担当	
							新規/継続	継続	事務事業No.	020203000616
							単独/補助	単独		
政策体系		政策体系上の位置付け							所属課	090601
総合計画の施策名		O202 生涯学習・芸術文化活動の推進								生涯学習課
政策名		O2 生きがいを育む学びのまちづくり							課長名	
施策名		O2 生涯学習・芸術文化活動の推進							グループ	生涯学習G
手段名		O3 ③生涯学習・文化施設の活用							担当者名	
		財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		単年度繰返し (年度~)	
	01	10	05	02	03	00	公民館管理事業 (大)		期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入	
法令根拠										

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<ul style="list-style-type: none"> 公民館連絡協議会に加入し、総会・関東甲信越静公民館研究大会・全国公民館研修大会・研修会へ参加 県西部地区10市町で構成し、職員研修会や公民館研究集会への参加及び先進地視察研修を実施し、公民館の管理運営の向上を目的とした事業を行う。 10市町構成団体(古河市・筑西市・結城市・下妻市・常総市・坂東市・桜川市・八千代町・境町・五霞町) 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡協議会総会 (7月) 課長、担当者 県公民館連絡協議会総会 (6月) 課長、担当者…令和3年度は書面決議 先進地視察研修 (2月頃) …令和3年度は無し 調査回答 (随時) 関東甲信越静公民館研究集会への参加 (廻番) …桜川市は令和6年度参加 役員、事務局 (廻番) …令和2年度まで幹事、令和5、6年度は副会長 負担金の納入

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> 総会・研修会への参加・調査物の作成 負担金の納入 	総会・研修会等への参加	回	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00
	役員会・研修会等	回	1.00	0.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
<ul style="list-style-type: none"> 茨城県公民館連絡協議会に参加する職員 県西部地区10市町の公民館 	茨城県公民館連絡協議会事業参加者		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	協議会に加入している市町村数		10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
<ul style="list-style-type: none"> 能力向上及び県内市町村の情報の共有を進めるため、各市町公民館職員間で研修報告会を行う 公民館の管理運営の向上 	公民館利用者数：岩・大・伝承館 (会議・ホール棟)	人	31,355.00	34,491.00	35,000.00	35,000.00	35,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業内訳	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定総投入量
県支出金	千円	0	0	0			
地方債	千円	0	0	0			
使用料・手数料	千円	0	0	0			
その他	千円	0	0	0			
一般財源	千円	8	8	8			
事業費計 (A)	千円	8	8	8			
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人			

03年度事業費 実績 (千円)

04年度事業費 予算 (千円)

事業費の内訳	03年度	04年度
18 負担金補助及び交付金	8	8
合計	8	8

事務事業名	公民館連絡協議会参画事業	事務事業No.	20203000616	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成17年10月の桜川市合併により開始					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 公民館に関する現状や他市の状況、先進的な取り組みを担当者が知ることで、公民館運営の充実につながる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 各自治体との意見交換等により、公民館運営の充実を図ることができる。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 会議、研修会等に参加することで、他の公民館職員と交流ができ、職員の資質の向上が図れる。公民館活動(生涯学習活動)が活発になり、利用者の増につながる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 情報を得る機会が少なくなる。	
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的手段、事務事業名 県、県西地区の市町村で構成されているため。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 本事業の事業費は、規約で定められた負担金であり削減できない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 各公民館担当職員の質の向上につながり、公民館利用者へのサービスの向上が期待できることから公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和2、3年度は評議員会を除き書面決議等が主となったが、例年、会議・研修会等に参加することにより他自治体職員と公民館運営に関する情報交換等をする貴重な機会となっている。令和2年度の公民館研究大会では、初となるオンライン配信及び大会報告書の刊行による開催となり、令和3年度も同様にオンライン配信での開催となった。																						
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
会議・研修会等に参加し他自治体職員と公民館運営に関する情報交換等を積極的に行い、市内の公民館運営に生かす。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認